

令和6年度 第1学年 技術科 年間指導計画

月	題材名	時数	目標	学習指導要領	観点別学習状況の評価規準	評価方法	「資質・能力」 「道徳との関連」等 各学校・教科で必要なもの
4月	ガイダンス	2	3学年間の学習内容を確認し、技術分野の役割似つて考える。	A(1)	・3学年間の技術分野の学習に見通しを持ち、学習に取り組もうとしている。	態度	コミュニケーション能力
5月	・製作品を構想、設計しよう。	4	・製作品を図に表す。 ・製作工程表に従って、製作する。 ・材料と加工の技術による問題解決をまとめる。	A(2)	・製作品を図に表すことができる。(知) ・設計を具体化して構想に基づいて、計画を立てることができる(思) ・他者と協力して取り組もうとしている。(態) ・製作品を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。	製作図 定期テスト 提出物	情報活用力
6月		4					
7月	製作してみよう	10	・材料と目的に応じた工具や機器を選択する。 ・製品を丈夫にする方法を考える。 ・材料と加工の技術に込められた問題解決の工夫について考える。 ・材料と加工の技術によって解決できる問題を見つける。	A(1) アイ (1) イ (A(2) アイ	・使用する工具や機器について理解している。(知) ・丈夫な構造と部材について理解している。 ・材料と加工の技術の工夫を考えている。・問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。	課題作成 定期テスト 実技	情報活用力 表現力
9月							
10月							
11月	・問題を評価して、改善・修正する。材料と加工の技術の最適化を考える。	3	・社会の問題解決における最適化と比較して、持続可能な社会の構築のために、これからの材料と加工の技術について考える。	A(3)アイ	・製作品を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 ・技術の最適化について考えている。(思) ・材料と加工の技術の評価、工夫し創造しようとしている。	製作品	表現力
12月	身の回りの材料と特徴を知る。	3	・身の回りの製品に使われている材料と加工の技術について知る。 ・木材、金属、プラスチックの特性を理解する。	A(1) アイ	・材料の特性と適した加工方法について理解している。(知) ・主体的に材料と加工の技術について考えようとしている。(態)	定期テスト 提出物	情報活用力 表現力
1月	情報の技術とは何だろう	3	・情報技術の利用について知る。 ・ハードウェアとソフトウェアについて理解する。。	D(1) アイ	・情報の表現や記録の仕組みを理解している。(知) ・主体的に情報の技術について考えている。(態)。	定期テスト 提出物	情報活用力
2月	情報のデジタル化 情報通信ネットワークの仕組み	3	・情報の数値化として処理していることを知る。 ・画像をデジタル化する方法やデータ量との関係について理解する。 ・情報通信ネットワークの仕組みと、情報をやりとりする仕組みについて知る。	D(1) アイ D(2) ア	・情報のデジタル化の仕組み、デジタル化の方法とデータ量との関係について理解している。(知) ・情報通信ネットワークの構成と情報を利用する仕組みについて理解している。(知)	実技 態度	情報活用力
3月	安全に利用するための情報モラルとセキュリティ 情報の技術の工夫を読み取ろう	3	・情報が社会に与える影響を知る。 ・望ましい情報社会のための態度について考える。 ・セキュリティ対策の重要性を理解する。 ・身近なシステムや自動化の技術の問題解決の工夫などから、「技術の見方・考え方」について気付いたことをまとめる。	D(1) アイ	情報を安全に利用する技能を身に付けている ・情報セキュリティの基本的な知識について理解している。(知) ・情報の安全を確保するために必要な判断や対応をする力を身に付けようとしている。(態) ・情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。(思)	定期テスト 提出物	情報活用力 コミュニケーション能力